



Press Release

2024 年 5 月 24 日 (金)

ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社

ウォッチガード、2023 Canals Cybersecurity Leadership Matrix で 2 年連続 Champion の評価を獲得

パートナーエクスペリエンス、プログラム、イネーブルメント、セールスエンゲージメントの提供をパートナーが高く評価

2024 年 5 月 24 日 (金) - 企業向け統合型サイバーセキュリティソリューション（ネットワークセキュリティ／セキュア Wi-Fi／多要素認証／エンドポイントセキュリティ）のグローバルリーダーである WatchGuard (R) Technologies の日本法人、ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表執行役員社長 谷口 忠彦、以下ウォッチガード）は、2023 Canals Global Cybersecurity Leadership Matrix において、Cybersecurity Channel Champion として評価されたことを発表しました。この年次レポートは、パートナーからのフィードバック、ベンダー調査、Canals の出荷予測、アナリストの洞察に基づき、過去 12 ヶ月間のチャネルにおけるベンダーのパフォーマンスを評価するものです。今回、ウォッチガードが 2 年連続で Canals レポートにおいてチャンピオンの地位を獲得しました。

Verteks Consulting のプレジデント兼 CEO、Don Gulling（ドン・ガリング）氏は、次のように述べています。「長年のウォッチガードパートナーとして、業界を牽引するセキュリティソリューション、最高のテクニカルトレーニングやセールストレーニング、そして一流のカスタマーサポートの提供など、チャネルパートナーに貢献するウォッチガードの取り組みを目の当たりにしてきました。ウォッチガードは、パートナー第一の組織であることの意味を、私たちのビジネスを有益に成長させてくれる比類のないサポートを提供することで継続的に示してくれています。彼らは、何度も私たちの成功に真に貢献しており、この評価は当然だと思います。」

Canals は、サイバーセキュリティにおけるチャネル管理と市場実績において最高レベルの卓越性を示すだけでなく、継続的な勢いを示すベンダーを特定し、Champion として認定しています。ウォッチガードの評価において、Canals は次のように報告しています。「ウォッチガードのチャネルに対するコミットメントは、特に SMB と中堅市場セグメントの MSP に対し、過去 12 ヶ月間に主要な製品、プログラム、イネーブルメントイニシアチブへの継続的な投資によって実証されています。パートナーは、ビジネスのしやすさと（ウォッチガードの）アカウント管理の質を高く評価しています。」

ウォッチガードの CMO（チーフマーケティングオフィサー）兼ビジネスストラテジー担当 SVP の Michelle Welch（ミッシェル・ウェルチ）は次のように説明しています。「我々は、Canals Channel Champion として再び表彰されたことに感激しています。今回の受賞は、MSP の成功、成長機会の創出、パートナーの収益性向上に対するウォッチガードのパートナー第一のアプローチと継続的な取り組みを反映したものです。MSP に特化した Unified Security Platform (R)（統合型セキュリティプラットフォーム）フレームワークの継続的な強化から、WatchGuardONE チャネルパートナープログラムで提供する、業界最先端のパートナー支援やサポート特典に至るまで、私たちが行うすべてのことは、パートナーの最善の利益を念頭に置いて行っています。」

Canals は、ウォッチガードの Unified Security Platform（統合型セキュリティプラットフォーム）アーキテクチャと WatchGuardONE チャネルパートナープログラムは、パートナーがコストを削減し、効率性を向上させ、ビジネスを獲得できるように設計されていると指摘しています。WatchGuardONE は、パートナー向けに 3 つの参加レベルを提供しており、エンゲージメン

トベースのアプローチを通じて、製品割引、優先サポート、共同マーケティングファンド、案件登録、専用ツールやリソース、そしてその他の特典を受けることができます。

2023 Cybersecurity Leadership Matrix は、パートナーからのフィードバック、ベンダーの業績、およびアナリストによるベンダーのビジョンと戦略、リーダーシップ、パートナーの取り組み、イネーブルメントに関する洞察という基準に基づいて、30 社のベンダーを評価しました。また、ベンダーの年間売上高が 2 億ドル以上（プロフェッショナルサービスを除く）であること、チャネル経由のビジネスが 50%以上であるという 2 つ条件を満たしていることも評価基準としています。レポートでは、ベンダーを Champions、Scalers、Contenders、Foundations の 4 つの象限のいずれかに分類しています。

レポートの完全版は[こちら](#)をご覧ください。

【WatchGuard Technologies について】

WatchGuard (R) Technologies, Inc.は、統合型サイバーセキュリティにおけるグローバルリーダーです。ウォッチガードの Unified Security Platform (TM)（統合型セキュリティプラットフォーム）は、マネージドサービスプロバイダー向けに独自に設計されており、世界トップクラスのセキュリティを提供することで、ビジネスのスケールとスピード、および運用効率の向上に貢献しています。17,000 社を超えるセキュリティのリセラーやサービスプロバイダーと提携しており、25 万社以上の顧客を保護しています。ウォッチガードの実績豊富な製品とサービスは、ネットワークセキュリティとインテリジェンス、高度なエンドポイント保護、多要素認証、セキュア Wi-Fi で構成されています。これらの製品では、包括的なセキュリティ、ナレッジの共有、明快さと制御、運用の整合性、自動化という、セキュリティプラットフォームに不可欠な 5 つの要素を提供しています。同社はワシントン州シアトルに本社を置き、北米、欧州、アジア太平洋地域、ラテンアメリカにオフィスを構えています。日本法人であるウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社は、多彩なパートナーを通じて、国内で拡大する多様なセキュリティニーズに応えるソリューションを提供しています。詳細は <https://www.watchguard.co.jp> をご覧下さい。

さらなる詳細情報、プロモーション活動、最新動向は Twitter (@WatchGuardJapan)、Facebook (@WatchGuard.jp)、をフォローして下さい。また、最新の脅威に関するリアルタイム情報やその対策法は SecplicityJP までアクセスして下さい。

SecplicityJP : <https://www.watchguard.co.jp/security-news>

WatchGuard は、WatchGuard Technologies, Inc.の登録商標です。その他の商標は各社に帰属します。

【本プレスリリースに関するお問合せ】

ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社

〒106-0041

東京都港区麻布台 1-11-9 BPR プレイス神谷町 5 階

マーケティング担当

Tel : 03-5797-7205 Fax : 03-5797-7207

Email : jpnsales@watchguard.com

URL : <https://www.watchguard.co.jp>